

## 平成 29 年度第 27 回東海ミニシンポジウム

主題=革新的な二次電池、燃料電池を支える材料・解析・プロセス技術(仮題)”

〈趣旨〉環境に対応したサステナブルな社会を実現するために、自動車の駆動系をはじめとして二次電池、燃料電池の活用が大きく展開しています。しかし二次電池や燃料電池を高性能かつ高生産性で製造するためには材料開発からプロセス技術開発まで多くの課題があります。今回、二次電池や燃料電池の課題に対する材料、解析、プロセスの観点から最新の研究開発事例について、その分野でリードされている先生方にご講演いただきます。

主催 高分子学会 東海支部

協賛(予定) 日本化学会東海支部、電気化学会東海支部、東海化学工業会、化学工学会東海支部、自動車技術会中部支部

日時 9月25日(月)10:00~16:15

会場 :豊田中央研究所厚生センター「アクタスBホール」

愛知県長久手市横道 41-1

<http://211.13.218.180/comp/access.html>

### 交通

- ①JR 名古屋駅より地下鉄東山線「藤が丘」行きで、終点「藤が丘」駅下車(約 30 分)。  
「藤が丘」駅より東部丘陵線 LINIMO「八草」行きで「長久手古戦場」駅下車(約 8 分)。  
東へ徒歩約 10 分
- ②「藤が丘」駅よりタクシーで約 20 分
- ③車でお越しの方は、東名高速道路日進JCT経由名古屋瀬戸道路、長久手 IC より西へ約 0.5km  
(駐車場に限りがありますのでお申し込みのときにご連絡ください)

### プログラム

<10:00~11:00>

- ①「(仮)二次電池、燃料電池を革新する材料科学」(首都大学東京)金村聖志

<11:00~12:00>

- ②「(仮)リチウムイオン電池セパレータの高機能化」(帝人)西川聡

<13:15~14:15>

- ③「(仮)難燃性材料 有機・無機ハイブリッド型イオンゲル電解質」(北陸先端大)松見紀佳

<14:15~15:15>

- ④「(仮)二次電池、燃料電池における放射光利用解析」(豊田中研)原田雅史

<15:15~16:15>

- ⑤「(仮)二次電池、燃料電池の製造プロセスにおけるレオロジー制御」(神戸大)菰田悦之

## 参加要領

1) 定員80名(先着順)

2) 参加費 ①一般6,000 円 (予稿集代、消費税含む) ②学生無料

3) 昼食費 1,000円(施設の近隣に食事を取っていただけるところがあまりありませんので、ご希望の方はお弁当を用意させていただきます。お申し込みの際にその旨ご記入ください)

4) 駐車場に限りがありますのでお車でお越しの方はお申し込みの際にその旨ご記入ください

5) 申込方法 高分子学会東海支部が所属している化学関係学協会合同事務局のホームページ(<http://www.c-goudou.org/>)の「第 27 回東海ミニシンポジウム」の案内からお申し込みください。

参加費、昼食費は銀行振込(三井住友銀行名古屋支店普通預金口座5557774 高分子学会東海支部)でお支払いください。

申込締切 9月11日(月)

振込期限 9月20日(水)※本期限内での振り込みが困難な場合は当日現金でお支払いください。

## 連絡先

高分子学会東海支部 杉山 益美 052-231-3070

Email: msugiyama@c-goudou.org

豊田中央研究所 中村 浩 0561-63-3090

E-mail: nakamura@mosk.tytlabs.co.jp